**発　電　設　備　概　要　表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  項　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　目 | 良 | 否 |
| 使用区分 | □消防用設備等専用、□一般負荷と共用、□一般用 |  |  |
| 出力電圧 | (□210、□415、□6、600、□その他　　　)Ｖ |  |  |
| 種　　別 | □普通形、□長時間形、□即時普通形、□即時長時間形 |  |  |
| 設 置 室区　　画 | 壁(□耐火、□不燃)、天井(□耐火、□不燃)、開口部(□甲、□乙)□強制換気、ダクト(□ＦＤ付、□耐火被覆)　□自然換気ケーブル貫通処理(□ＢＣＪ工法、□不燃区画) |  |  |
| 構　　造 | □専用不燃区画(□エンクロージャー、□開放式)□キュービクル |  |  |
| 設 置 階床面積等 | 設置場所(□　　　　階、□屋上、□屋外)設置面積 　　　　㎡ |  |  |
| 設備概要 | 型式　　　　　　　　出力容量　 　　 ＫＶＡ×力率 　　　 ＝条例出力 　 ＫＷ冷却水のタンク容量 　 l　運転可能時間 Ｈ (燃料サービスタンク l＋メインタンク 　　l÷燃料消費量 　 l/H＝運転可能時間　 時間)内燃機関（出力　　　空気取入れ(□自然、□強制換気)始動方式(□蓄電池設備、□空気始動、・□制御用蓄電池は消防庁告示適合)主遮断器(□ＯＣＢ、□ＡＣＢ、□ＶＣＢ、□その他　　　　　)始動用不足電圧継電器の位置 (□主遮断器の２次側、□低圧防災変圧器の２次側、□その他　　　　　)燃料種別(□灯油、□軽油、□その他　　 　　　)コ・ジェネレーション(□有、□無)中央監視室(□有、□無) |  |  |
| 耐震措置 | アンカーボルト φ× 本 |  |  |
| 消　　火設　　備 | □消火器、□大型消火器、□移動式消火設備、□ハロゲン化物消火設備□粉末消火設備、□二酸化炭素消火設備、□その他 □消火設備の特例適用(□有、□無) |  |  |
| 備考 | 非常電源の 　　 　　　　　工事業者認定番号 製造会社名 　　 工事業者名 　　　 　　連絡電話  |

 ※　項目中□欄は、該当するものﾖ印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。

　※ 良否欄は、記入しないこと。

 ※　条例12条の区画ごとに作成すること。